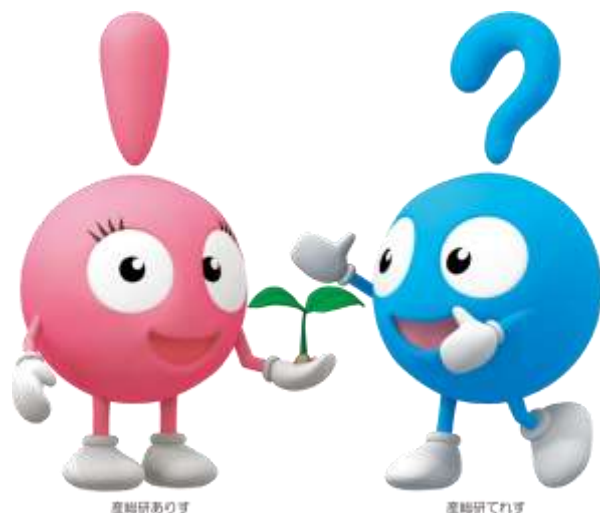


平成28年5月24日

第8回 福島県イノベーション・コースト構想の具体化に関する県・市町村検討会議

# 被災地企業のシーズ支援プログラムについて

産総研 福島再生可能エネルギー研究所  
 産学官連携推進室 連携主幹  
 濱尾 和秀



産総研ありず

産総研てれず



国立研究開発法人産業技術総合研究所

福島再生可能エネルギー研究所

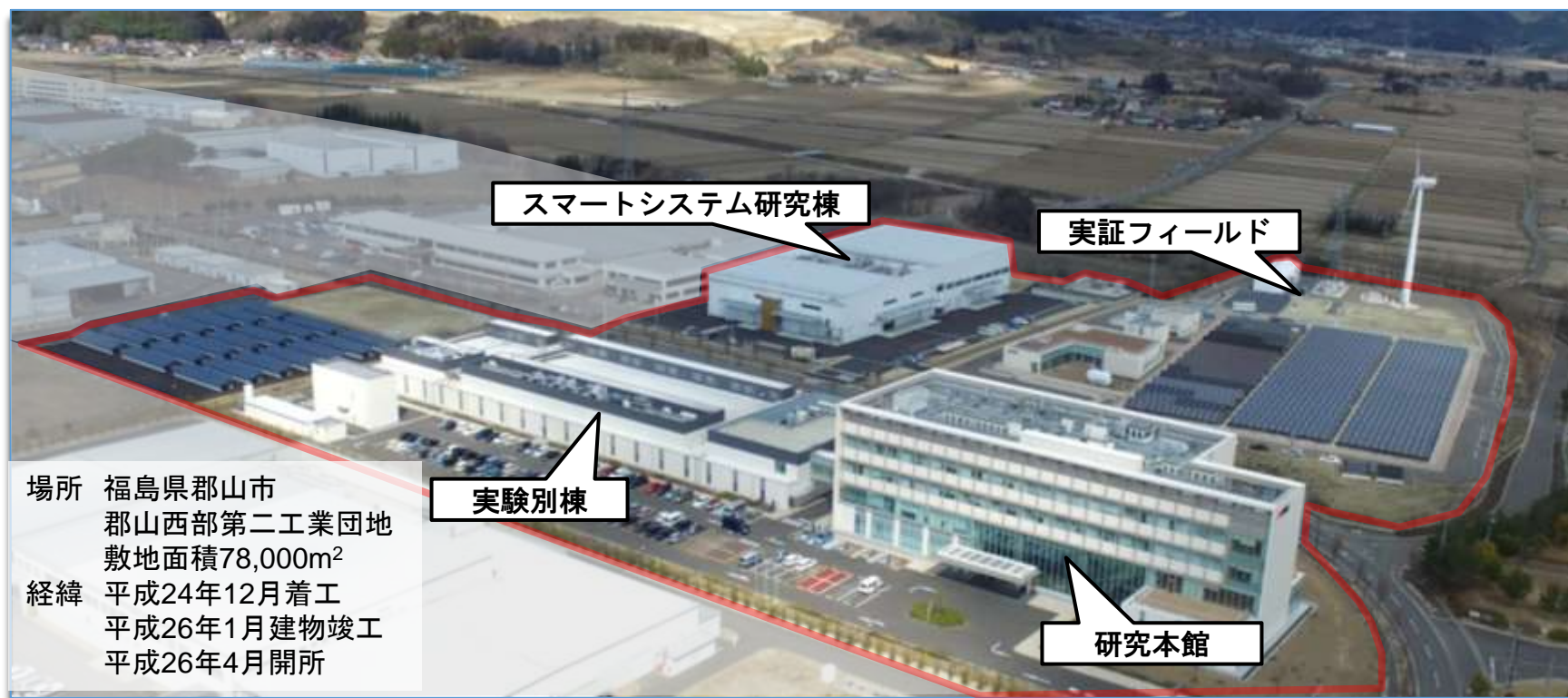
FUKUSHIMA RENEWABLE ENERGY INSTITUTE, AIST (FREA)

# 福島再生可能エネルギー研究所 (FREAA)

「東日本大震災からの復興の基本方針」(平成23年7月)に基づき設立。

## <ミッション>

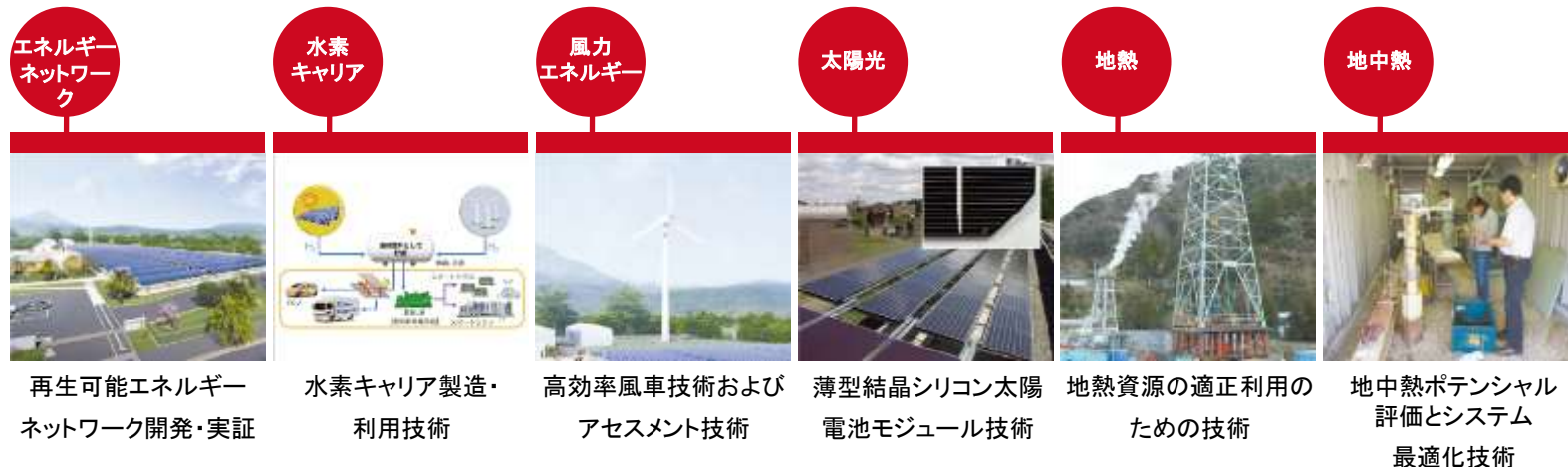
- ・福島県に再生可能エネルギーの技術開発から実証までを行う研究開発拠点を整備し、世界に開かれた研究開発を推進
- ・新産業の集積を通して復興に貢献



# FREAで行っている6つの研究テーマ

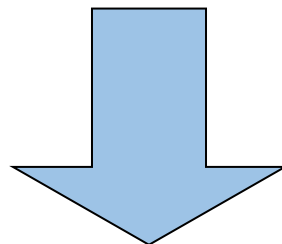
## 再エネの早期・大量導入を支える技術開発

- 導入制約解消のためのシステム技術開発
  - 再生可能エネルギーネットワーク開発・実証
  - 水素キャリア製造・利用技術
- 一層のコスト低減と性能向上
  - 高性能風車技術およびアセスメント技術
  - 薄型結晶シリコン太陽電池モジュール技術
- 適正な技術普及のためのデータベース構築、提供
  - 地熱の適正利用のための技術
  - 地中熱ポテンシャル評価とシステム最適化技術



## ● FREAAのミッション

- 世界に開かれた再生可能エネルギーの研究開発の推進
- 新しい産業の集積を通じた復興への貢献



# 「被災地企業のシーズ支援プログラム」

平成25年度～28年度  
延べ82件の共同研究

## 《事業の目的》

- 東日本大震災により被災した福島県・宮城県・岩手県に所在する企業が開発した再生可能エネルギーに関連した技術やノウハウなどの事業化を産総研が技術的に支援。
- 成果の移転を通じて、被災地域における新たな産業の創出を目指す。

## 《対象者》

- 被災地3県（福島県、宮城県、岩手県）に所在する企業
  - ※ 同県進出予定企業（具体的な計画がある）
  - ※ 工場
  - ※ 研究開発拠点

例として・・・

関西の企業だが、もうすぐ福島県にも進出する！！

東京に本社があるが、工場が宮城県にある！！

営業は首都圏中心に活動しているが、研究開発拠点が岩手県にある！！





## 《実施期間》

- 採択決定日から年度末

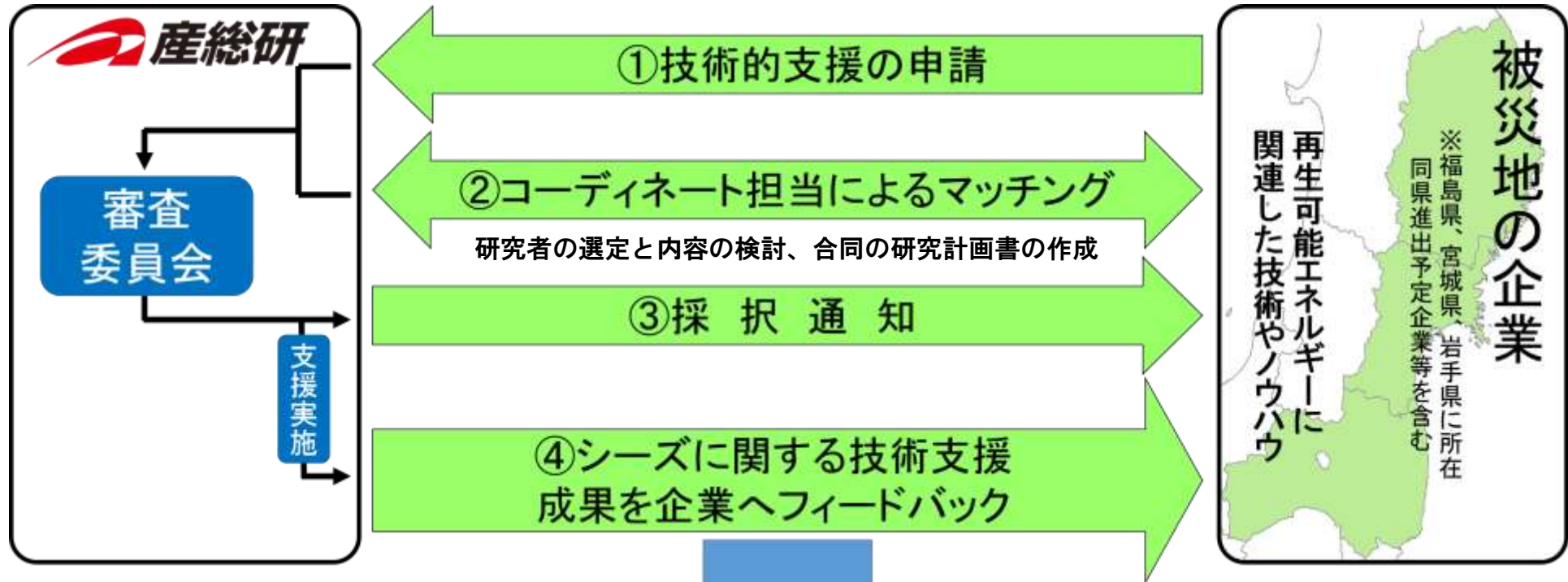
## 《募集課題》

- 太陽光発電分野
- 風力発電分野
- 地熱地中熱分野
- 蓄エネルギー分野
- 再生可能エネルギー管理分野



実証フィールド全体写真

# 《事業の流れ》



被災地域における新たな産業の創出

## 《注意事項など》

### ● 補助事業ではない

- 相互に負担する**共同事業**
- 申請企業への**資金提供はありません**
- 共同研究先からの**物品（評価製品、試作品など）調達はしません**

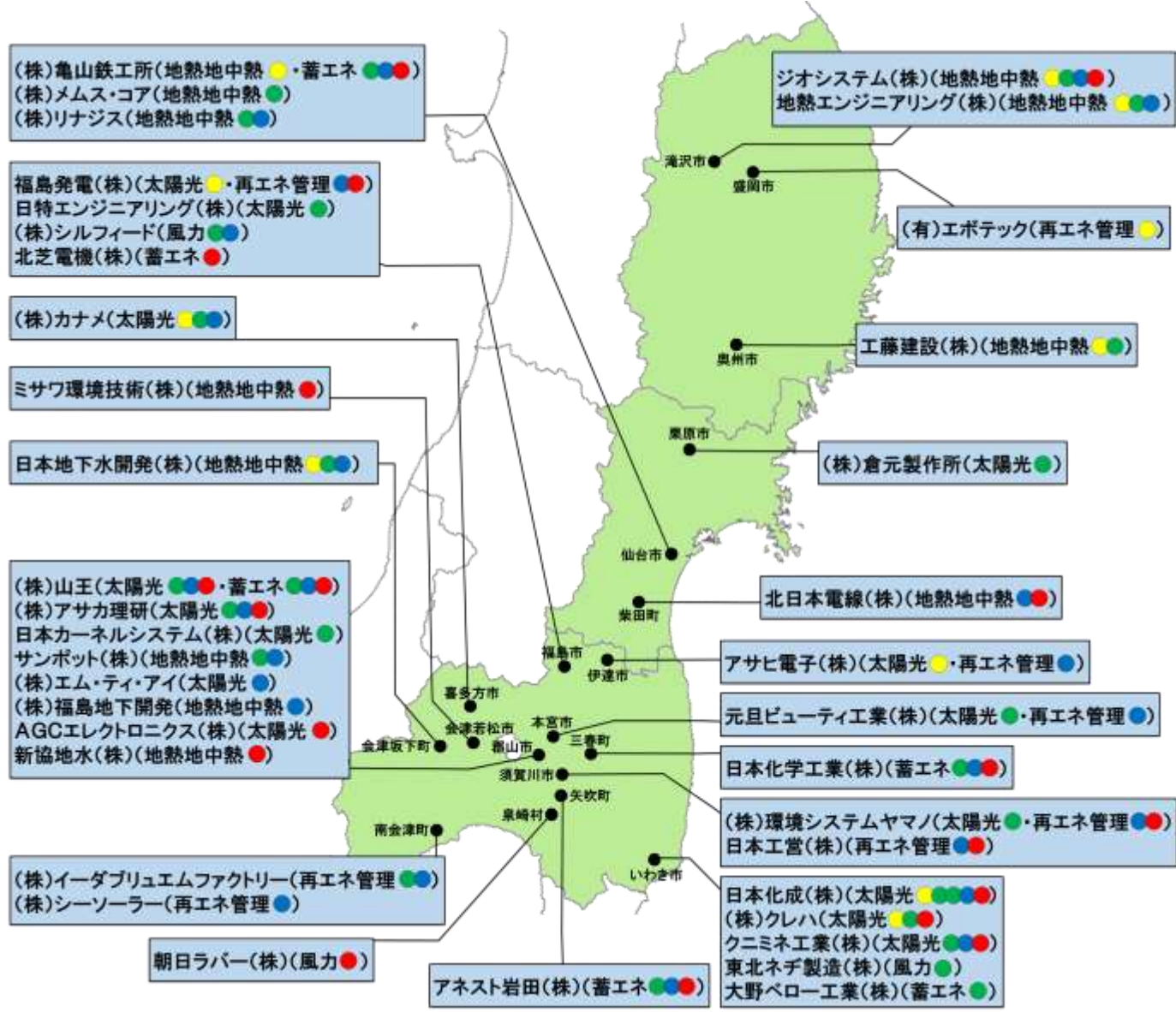
### ● 事業対象にならないもの

- シーズが**確認できないもの**
- 実施期間内に**終了の見込みがないもの**
- 自社が開発したシーズではなく、**外部のシーズを評価するもの**の評価できないもの
- **アイデアのみ**で試作品などがなく、産総研がシーズを評価できないもの
- **ビジネスプランのみ**で事業化などに必要な技術・知見を有しないもの
- 製品に対する一般的な規格試験のみで、産総研による**技術的支援を伴わないもの**
- その他、福島再生可能エネルギー研究所の**能力で対応できないもの**



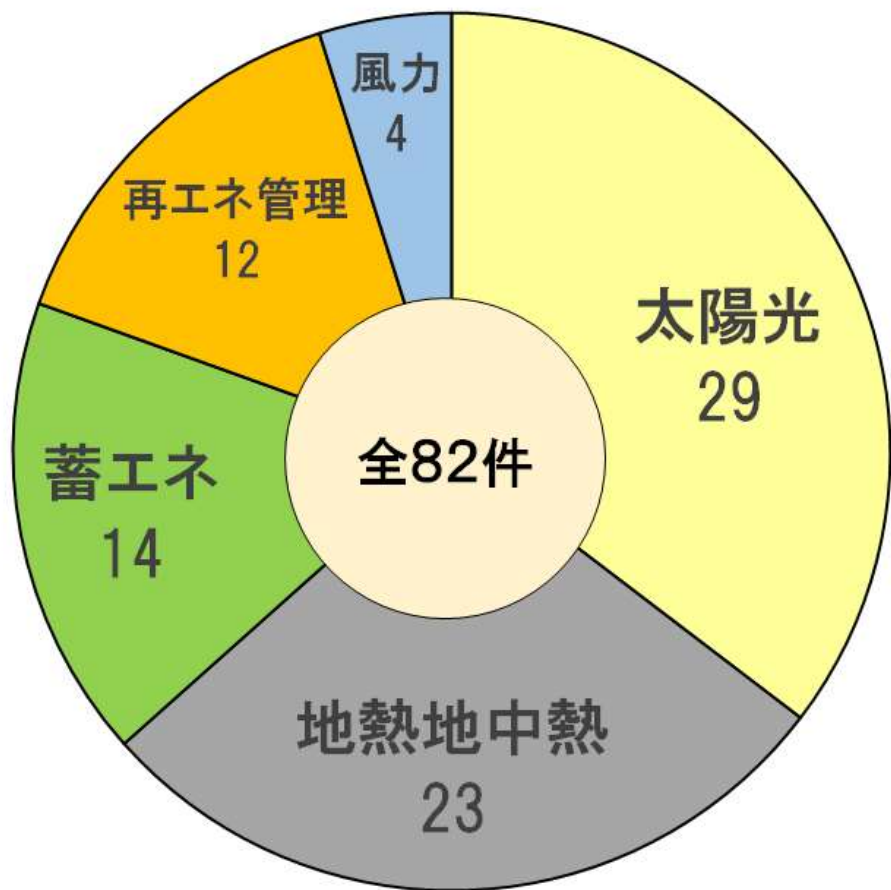
# 《採択企業マップ》

- 平成25年度(11社11件)
- 平成26年度(25社27件)
- 平成27年度(24社25件)
- 平成28年度(18社19件)

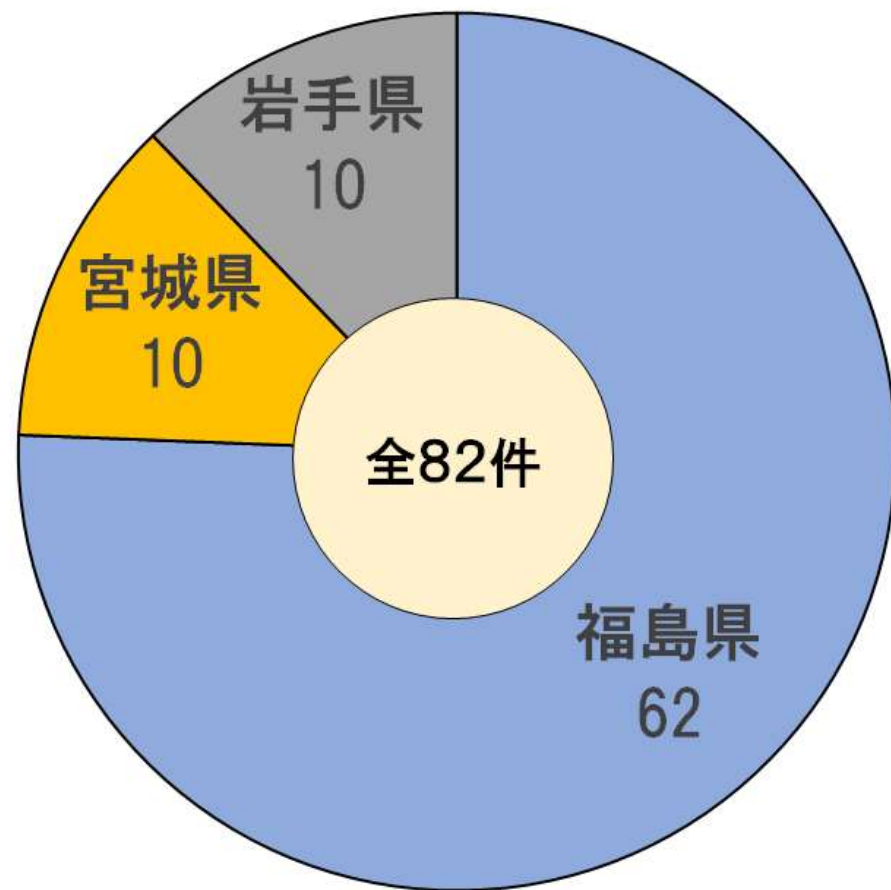


# 《分野・県別内訳》

## H25～28年度 分野別



## H25～28年度 県別(のべ数)



# 主な成果

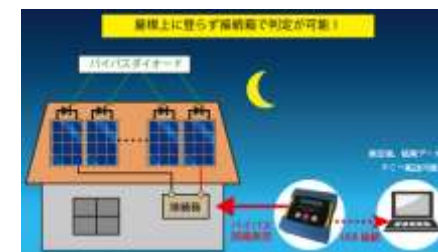
企業名：アサヒ電子 株式会社

課題名：「太陽光発電太陽電池ストリング監視システムの評価」



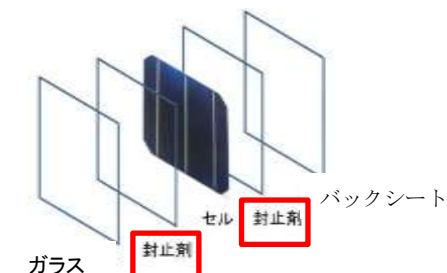
企業名：日本カーネルシステム 株式会社

課題名：「太陽電池ストリングの健全性確認検査装置の実証」



企業名：日本化成 株式会社

課題名：「太陽電池モジュール用封止材用材料の評価」



企業名：株式会社 亀山鉄工所

課題名：「『温度成層式蓄熱・貯湯システム』省エネ性能評価」



## 《成果の発信－支援企業とイベントに共同で出展》

### ● 再生可能エネルギー世界展示会（RE2015）

- ・ 日時：平成27年7月29日～31日
- ・ 場所：東京ビッグサイト（東京都江東区有明）
- ・ 福島県（**シーズ企業が参加**）・郡山市・との共同出展

### ● ふくしま復興再生可能エネルギー産業フェア2015 （REIFふくしま2015）

- ・ 日時：平成27年10月28日～29日
- ・ 場所：ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）
- ・ シーズ支援プログラムに関するプレゼンテーションを実施（企業および産総研）

### ● エコプロダクツ2015

- ・ 日時：平成27年12月10日～12日
- ・ 場所：東京ビッグサイト（東京都江東区有明）
- ・ シーズ企業と共同出展（4社）
  - アサヒ電子株式会社
  - 株式会社山王
  - 株式会社アサカ理研
  - エボテック株式会社
- ・ ブース内プレゼンテーション（企業および産総研）



平成27年12月10～12日  
エコプロダクツ2015の様子



## 《成果の発信》

- **日刊工業新聞の産総研連載枠に掲載**
  - ・平成27年4月～9月毎週木曜日に掲載
  - ・担当研究者がテーマごとの記事に「一言メッセージ」を追加
  - ・平成27年12月15日より下記webページに掲載  
(<http://www.fukushima.aist.go.jp/seeds/index.html>)
- **企業と連携した取り組みを外部に紹介**



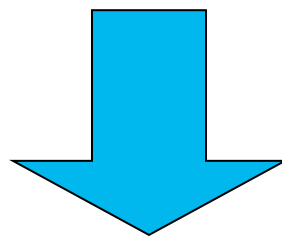
平成27年5月31日  
安倍首相ご視察

- **他事業・企業との交流・連携**
  - ・アクションJAT（FREA・常陽銀行・東邦銀行が連携するFREAと企業のマッチング事業）の展示・発表会で**先行事例としてシーズ企業による発表を実施**



## 《まとめ》

# 「被災地企業のシーズ支援プログラム」



F R E A は『研究開発支援＋成果の発信』により  
新しい産業の集積を通じた復興への貢献

# 《お問い合わせ・ご相談》



国立研究開発法人産業技術総合研究所

**福島再生可能エネルギー研究所 産学官連携推進室**

FUKUSHIMA RENEWABLE ENERGY INSTITUTE, AIST (FREA)

TEL : 024-963-0813

FAX : 024-963-0824

MAIL : fukuseihyo-mi@aist.go.jp

<http://www.fukushima.aist.go.jp/seeds/koubo.html>



産総研ありす

技術を社会へ  
Integration for Innovation



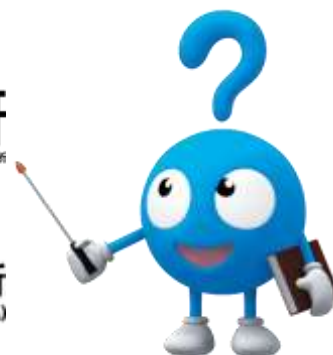
産総研

国立研究開発法人産業技術総合研究所



国立研究開発法人産業技術総合研究所

**福島再生可能エネルギー研究所**  
FUKUSHIMA RENEWABLE ENERGY INSTITUTE, AIST (FREA)



産総研てれす